

## 佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
フランス語Ⅱ (生活と文化) French II		1年	前期・後期	木曜日4限目
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義		選択	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
フランス語Ⅰ				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
フランス語Ⅰ				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
加藤 豊子		講師室	授業中に指示します	授業中に指示します
授業の概要				
フランス語Ⅱではフランスの生活と文化について学びます。フランス文化については、日本でも料理やファッションなどで広く知れ渡っていることが数多くありますが、それらを総合的、体系的に学ぶのがこの授業です。具体的には、①料理(食べ物)、②ファッション、③美術の3つの分野について知識を深めていきます。この授業はフランス語Ⅰの同時履修が望ましいですが、全くフランス語がわからなくても、フランス文化に興味や関心がある人は大歓迎です。				
授業の到達目標				
①この授業は、フランス文化について知識と理解を深めることを第一の目標とします。 ②フランス文化の理解を通して国際的センスを磨き、将来の専門フィールドに役立つ視野の拡大を目指します。 ③フランス語表現や単語などを適宜覚えていくようにして、実用的なフランス語力を身につけるようにします。				
授業の方法				
この授業では、各回のテーマに沿った資料をプリントして渡します。基本的にはこの資料を元に説明を行っていきますが、写真や映像などを利用して視覚からの理解も深めて行くようにします。資料の内容以外に自分が知っていることや疑問に思ったことなどはどんどん発言して下さい。積極的に授業に関わってほしいと思います。				
学習の成果				
この授業を履修すると、 ①フランス文化についての知識と理解を深めることができます。 ②国際的な視野を広げ、センスを磨くことができます。 ③フランス語を理解し、実用的なフランス語を身につけることができます。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	フランス料理とは？／フランス料理の流れと歴史			
第2回目	フランスのパン／三ツ星レストランと有名シェフ紹介			
第3回目	フランス料理とワイン			
第4回目	フランス郷土料理とチーズ			
第5回目	フランスの伝統菓子／パティシエの巨匠たちと作品紹介			
第6回目	メニューの読み方・飲み物いろいろ／レストランで注文する			

第7回目	フランス料理のまとめ	
第8回目	フランス・ファッションの歴史／パリ・コレクション	
第9回目	ファッション用語／香水／有名ブランドデザイナー紹介	
第10回目	ブティックで買い物をする	
第11回目	ファッションのまとめ	
第12回目	フランス美術を巡る (歴史)	
第13回目	フランス美術を巡る (美術館紹介)	
第14回目	フランス美術を巡る (アーティストと作品)	
第15回目	フランス美術のまとめ	
成績評価の方法と基準		
	評価の領域	割合
		評価の基準
授業参加態度	50%	授業に集中して取り組む姿勢を評価します。特に、積極的な発言や質問など授業への積極的参加の態度は高く評価します。
レポート	50%	各分野の中から一つのテーマを決め、まとめのレポートを提出してもらいます。
調査報告書		
小テスト		
中間・学期末試験		
発表内容 (態度含む)		
その他		
教科書と参考図書		
毎回プリント資料を配布します。		
履修上の心得・ルール		
クラス全員で知識を共有していく、そういう気持ちで積極的に授業に参加して下さい。		